

# 草見散香

1991 16号



## 目次

☆館蔵資料紹介 グーテンベルク『四十二行聖書』	1
☆蟻の戸渡り	7
☆データベースと私	10
☆世界で一番美しい図書館——オーストリア国立図書館——	18
☆図書館業務紹介 新機種マイクロリーダープリンター設置	22
☆近畿大学逐次刊行物紹介 産業・法律情報研究所紀要	24
☆中央図書館日誌抄・編集後記	25

香散見草

山里の軒はにさけるかさみくさ

色をも香をも誰みはやさん

(蔵玉和歌集)

●表紙説明

館蔵

光悦謠本 あふ日乃上(上製本)

慶長中(一五九六〜一六一五)刊 古活字版

綴葉装一帖 具引 雲母摺等を用いた華麗な装幀

## 中央図書館日誌抄

- 6月4日  
紀伊國屋書店より NACSIS-IR と学総目直結による DOBIS/E のデモンストレーション
- 6月21日～22日  
平成2年度 近畿地区著作権講習会（於神戸市勤労会館）出席者 平岡
- 7月4日～6日  
第12回文化財（書籍・古文書等を含む）の虫菌害保存対策研修会（東京 社会文化会館）出席者 寺嶋
- 7月5日  
図書館庶務課へファクシミリ設置
- 7月6日  
図書館運営委員会・図書委員会合同会議
- 7月9日  
中央図書館機械化に関する検討会
- 7月13日  
大学図書館研修委員会「第5回大学図書館マネジメント検討部会」（於 日本私立大学協会）出席者 竹内
- 7月24日～27日  
平成2年度（第51回）私立大学図書館協会総大会（於 広島修道大学）出席者 大原、喜多、戸高、辰馬、平岡
- 7月25日  
大阪府立学校等 図書館担当教職員 中央図書館見学（120名）
- 7月27日～8月10日  
通信教育部生 夏期図書館実習
- 8月8日  
第3回大学図書館研修委員会（於 日本私立大学協会）出席者 竹内
- 8月27日～9月28日  
書庫移動作業
- 8月29日～31日  
平成2年度図書館等職員著作権実務講習会（名古屋工業大学）出席者 永井、松本
- 9月3日～4日  
法学部資料室図書分置設営手伝い 辰馬、永井、中川
- 9月4日～7日  
平成2年度「大学図書館司書主務者研修会」（於 ホテルコンコルド浜松）出席者 竹内、森
- 9月5日  
洋書目録データ入力作業打合せ（於 東京紀伊國屋情報製作部）出席者 谷
- 9月6日  
中央大学図書館システム「CHOIS」実地見学（中央大学）見学者 辰馬、祝原、明石、谷
- 9月10日  
私立大学図書館協会平成2年度 阪神地区研究会（於 大阪体育大学）出席者 久保
- 9月11日  
丸善より「MACS-2」の説明 前向きに検討
- 9月17日  
図書館学上級講座「ユーザーインストラクション図書館の利用者教育」（於 桃山学院大学）受講者 高川
- 9月21日～22日  
私立大学図書館協会第22回相互協力委員会（於 専修大学神田校舎）出席者 辰馬
- 9月23日～24日  
第38回日本図書館学会研究大会・臨時総会（於 桃山学院大学）出席者 松本
- 10月1日  
ナウカ（株）図書館システム見学（於 大阪 ナウカ）見学者 鹿田
- 10月2日～6日  
「第10回西洋社会科学古典資料講習会」（於 一橋大学）出席者 谷
- 10月4日  
私立大学図書館協会平成2年度 第2回西地区部会役員会（於 愛知会館）出席者 辰馬

- 10月5日  
外国雑誌共同購入協議会（於 本学）  
平成2年度私立大学図書館協会 秋季西部地区部会（於 愛知大学名古屋校舎）出席者 久保、平岡
- 10月8日  
国公立大学相互協力委員会第52回文献複写委員会（於 関西大学）出席者 辰馬
- 10月9日  
人事異動 大原館長代行、喜多副館長解任  
辰馬課長補佐 課長代理に昇格
- 10月11日  
総合目録小委員会（於 学術情報センター）出席者 辰馬
- 10月16日  
第4回大学図書館研修委員会（於 日本私立大学協会）出席者 竹内
- 10月23日  
追手門学院大学附属図書館 平井澄子氏選書について来館見学
- 10月25日  
熊野工業高等専門学校教職員 図書館見学（主に稀観書室）
- 10月30日  
オンライン研修会(STN)入門コース・コマンドコース（於 日本科学技術情報センター）出席者 柏木
- 11月1日～3日  
九州工学部図書棚卸後の処理についての指導及び集密書架設置について指導（於 九州工学部図書館）出張者 竹内
- 11月16日  
中央図書館機械化に関する検討会  
私立大学図書館協会研究会 書誌研究会（於 花園大学）出席者 久保
- 11月20日  
丸善 UTLAS 10周年記念特別講演会（於 アルカディア市ヶ谷）出席者 柏木
- 11月26日～29日  
平成2年度大学図書館職員講習会（於 京都大学）出席者 山元
- 11月28日  
第2回総合目録小委員会（於 学術情報センター）出席者 辰馬
- 12月3日～18日  
通信教育部生 冬期図書館実習
- 12月6日  
平成2年度第2回阪神地区相互利用協定登録加盟館担当者連絡会（於 阪南大学）出席者 柏木  
OCLC ユーザー会（於 大阪梅田 新阪急ホテル）出席者 竹内、中村、寺嶋
- 12月10日  
日本私立大学協会大学図書館研修委員会（私立大学協会）出席者 竹内
- 12月13日  
阪神地区相互利用協定分担保存に関する検討委員会（於 阪南大学）出席者 竹内
- 12月18日  
学科増設・校舎移転に伴う図書及び図書館の対応について打合せ（於 工学部図書館）出席者 竹内
- 1月22日  
私立大学図書館協会 会則一部改正等について会議（於 早稲田大学図書館）出席者 竹内  
平成2年度第2回阪神地区機械化研究会 A・Bコース合同研究会（於 大阪工業大学）出席者 辰馬、谷  
谷、研究発表をする。
- 1月28日  
第3回総合目録小委員会（於 学術情報センター）出席者 辰馬
- 2月15日  
阪神地区相互利用協定分担保存検討委員会（於 大阪経済大学）出席者 竹内
- 2月20日  
私立大学図書館協会相互協力委員会（於 本学）出席者 辰馬

- 2月22日  
平成2年度第2回私立大学図書館協会西地区部会阪神地区協議会（於 大阪経済大学）出席者 辰馬  
大学院後期課程増設に係る文部省視察
- 2月25日  
第4回総合目録小委員会（於 学術情報センター）出席者 辰馬
- 2月26日  
平成2年度図書館協力セミナー（於 国立国会図書館）出席者 牛島
- 3月13日～15日  
平成2年度第3回西地区部会役員会ならびに第2回東西合同役員会（於 ホテルコンコルド浜松）出席者 戸高、竹内、辰馬
- 3月16日  
西洋古典籍研究会（於 本学）参会者20名
- 4月1日  
私立大学図書館協会常任理事校を『早稲田大学』より引継ぐ（2ヶ年間担当する）

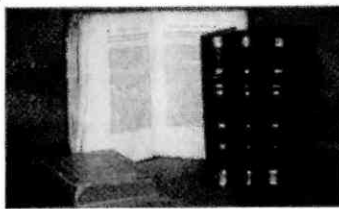
我が国のみならず広く海外にも存在を知られている中央図書館蔵の「キストナー・コレクション」。十八、十九世紀のいわゆる古典主義時代を中心としたドイツ文学・思想関係書の集大成の一部がこの

## 「キストナー・コレクション」

### 中央図書館蔵

## 縮写版、公開・刊行

たびたびマイクロフィッシュ化され丸善によって販売されることになった。今回販売のものは、一橋大学・森川俊夫教授らによって編集され、「十九世紀前半、珍本、文芸・娯楽年鑑」、



縮写版の原本

このたびこのコレクションがマイクロフィッシュ版で公開されることになり、おそろく国内だけでなく、海外においても大きな反響を呼ぶことであろうし、また今後のドイツ文学・思想研究に大きく寄与することになる。

「シラー初期刊本」、「ドイツ・オーストリアの三月前期文学」、「若きゲーテとその周辺」の四部四冊より成り、その中にはゲーテやシラー等の初版本も多く、第二次世界大戦の戦火の中を旧蔵者エルヴィン・キストナー博士の努力によってかろうじて守られた稀覯な書物ばかりを集めたものである。

## 編集後記

異常気象で寒暖の差激しかった冬も去り、爛漫の4月を迎える。

新入生の皆さん、頭の柔軟な間に、大いに書籍に親んでもらいたい。サア、声を大にして、

『若い時は二度無い、学生なら、  
他人の読まない書籍も読め。』

近畿大学中央図書館は平成3年度より二ヶ年間 私立大学図書館協会常任理事校を勤めることとなり、人手の少ない館内はいやがうえにも多忙を極める。

学部、学科の増設も計画され、館員一同フル回転の毎日である。

文芸学部の神澤先生には公演中お忙しいにもかかわらず、こころよく書いて下さる。写真も「嫌だ、嫌だ。」とおっしゃるのを無理やり出していただいた。申し訳ない。

播磨先生には法学部長の煩瑣な仕事を遂行されながら研究所の牽引車（？者）として頑張っておられる。早々に原稿をいただいて恐縮する。

荒木先生には久し振りに執筆をお願いした。唯、感謝あるのみ。各先生、有難うございました。

中央図書館も遅れ馳せながら機械化へ向けて始動する。大変なことだが『やらねばならぬ』

何よりも『利用者のために……。』

次は10月発行の予定。理工、薬学、自然科学系の先生方の原稿を待つことや切。

### 編集委員

河合 忠信 森上 修  
久保遊亀江 祝原 豊

- 2月22日  
平成2年度第2回私立大学図書館協会西地区部会阪神地区協議会（於 大阪経済大学）出席者 辰馬  
大学院後期課程増設に係る文部省視察
- 2月25日  
第4回総合目録小委員会（於 学術情報センター）出席者 辰馬
- 2月26日  
平成2年度図書館協力セミナー（於 国立国会図書館）出席者 牛島
- 3月13日～15日  
平成2年度第3回西地区部会役員会ならびに第2回東西合同役員会（於 ホテルコンコルド浜松）出席者 戸高、竹内、辰馬
- 3月16日  
西洋古典籍研究会（於 本学）参会者20名
- 4月1日  
私立大学図書館協会常任理事校を『早稲田大学』より引継ぐ（2ヶ年間担当する）

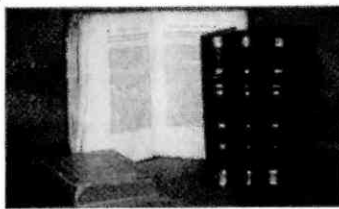
我が国のみならず広く海外にも存在を知られている中央図書館蔵の「キストナー・コレクション」。十八、十九世紀のいわゆる古典主義時代を中心としたドイツ文学・思想関係書の集大成の一部がこの

## 「キストナー・コレクション」

### 中央図書館蔵

## 縮写版、公開・刊行

たびたびマイクロフィッシュ化され丸善によって販売されることになった。今回販売のものは、一橋大学・森川俊夫教授らによって編集され、「十九世紀前半、珍本、文芸・娯楽年鑑」、



縮写版の原本

このたびこのコレクションがマイクロフィッシュ版で公開されることになり、おそろく国内だけでなく、海外においても大きな反響を呼ぶことであろうし、また今後のドイツ文学・思想研究に大きく寄与することになる。

「シラー初期刊本」、「ドイツ・オーストリアの三月前期文学」、「若きゲーテとその周辺」の四部四冊より成り、その中にはゲーテやシラー等の初版本も多く、第二次世界大戦の戦火の中を旧蔵者エルヴィン・キストナー博士の努力によってかろうじて守られた稀覯な書物ばかりを集めたものである。

## 編集後記

異常気象で寒暖の差激しかった冬も去り、爛漫の4月を迎える。

新入生の皆さん、頭の柔軟な間に、大いに書籍に親んでもらいたい。サア、声を大にして、

『若い時は二度無い、学生なら、  
他人の読まない書籍も読め。』

近畿大学中央図書館は平成3年度より二ヶ年間 私立大学図書館協会常任理事校を勤めることとなり、人手の少ない館内はいやがうえにも多忙を極める。

学部、学科の増設も計画され、館員一同フル回転の毎日である。

文芸学部の神澤先生には公演中お忙しいにもかかわらず、こころよく書いて下さる。写真も「嫌だ、嫌だ。」とおっしゃるのを無理やり出していただいた。申し訳ない。

播磨先生には法学部長の煩瑣な仕事を遂行されながら研究所の牽引車（?者）として頑張っておられる。早々に原稿をいただいて恐縮する。

荒木先生には久し振りに執筆をお願いした。唯、感謝あるのみ。各先生、有難うございました。

中央図書館も遅れ馳せながら機械化へ向けて始動する。大変なことだが『やらねばならぬ』

何よりも『利用者のために……。』

次は10月発行の予定。理工、薬学、自然科学系の先生方の原稿を待つことや切。

### 編集委員

河合 忠信 森上 修  
久保遊亀江 祝原 豊

*The Kinki University of  
Central Library*



*66/200 Paris 1989 A. N. G. H.*

野口明美助教授制作 稀観書蔵書票

近畿大学中央図書館報 香散見草 16号

1991年4月発行

編集・発行 近畿大学中央図書館

〒577 東大阪市小若江3丁目4番1号

TEL (06) 721-2332